

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センターひまわり		
○保護者評価実施期間		令和6年11月5日	～
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37人	(回答者数) 36人
○従業者評価実施期間		令和6年11月5日	～
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11人	(回答者数) 11人
○事業者向け自己評価表作成日		令和6年11月5日	～
○分析結果			令和6年11月29日

事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること			
工夫していることや意識的に行っている取組等			
さらに充実を図るための取組等			
1	こどもが通所するのを楽しみにしている。	発達の様子に応じた活動ができるように、また、こどもの遊びがあきないように部屋の環境を工夫して変えている。	一人一人の異なる資質や特性を重視したタイムスケジュールを組んでいる。
2	保護者と職員との情報交換が密で、こどもの発達の状況等について共通理解ができている。	家庭や施設でのこどもの様子等について、常に連絡帳や送迎時に保護者と情報交換するようになっている。	家庭訪問や個別懇談会、保護者交流会等により、更に密度の濃い情報交換になるよう保護者とのコミュニケーションを大事にしている。
3	生活空間が清潔でこどもたちの活動に合わせた空間となっている。	安全で安心な空間が提供できるように常日頃から清掃美化等に取り組んでいる。	ヒヤリハット報告等を活用し、指摘があった生活空間の早急な改善に努めている。

事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること			
事業所として考えている課題の要因等			
改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等			
1	保育所等との交流や地域で他のこどもと活動する機会が少ない。	保育所等との交流は、計画的、継続的な取組が大切である。本園及び交流する保育所等のこども一人一人の成長が望める活動とするには、両園職員の丁寧な打合せが必要である。	本園内で保育所等との交流活動について協議するとともに、他の保育所等との連携を深め、交流活動についての話し合いをもつ。
2	保護者会の活動の支援や家族への支援が十分ではない。	年々業務の複雑化、増加により療育後の時間が取られて保護者会活動等に対する支援が行き届かない。	保護者のニーズに応えるような研修会を企画し、家族等が参加できる研修会や情報提供を行う。
3	活動概要や行事予定等の保護者等への発信が十分ではない。	現在、新たなホームページについて検討を進めているが、着手してから大幅に遅れている。	ホームページがリニューアルするまでは、こまめに保護者への通知やメール等で施設の状況を発信していく。

○令和6年ひまわりへの苦情は1件(対応中)

## 公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援センターひまわり	公表日	2025年1月10日				
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	35	1	0	0	活動ごとに分かれているのでよいと思います。 大きなトランポリン、遊具などもあり、楽しい活動ができるていると思う。 いろいろしていると別室が落ち着くことができてよい。 どの部屋も広々としてて十分なベースがあると思います。 前に通っていた幼稚園よりも広くて子どもも満足していると思います。 遊具の部屋、食事の部屋があつてとてもよいと思います。	クラスの児童の様子を見ながら、十分なスペースの確保ができるよう工夫している。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	32	3	0	1	一人一人にじっくり関わってくださっているので人数は適切だと思います。 どう細かに解らないですが、人数配当はいいと思います。	児童の発達状況に考慮した職員配置を常に職員間で協議しながら、適切な配当を考えている。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、パリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	33	2	0	1	何をするのが継が描かれたカードがあつて分かりやすく工夫されていると思います。 ほとんど段差がなくともパリアフリーだと感じました。	視覚支援等の児童の状態に合せた環境整備を行なっている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	34	1	0	1	年齢に適している。 いろいろと心地よいです。 行事などで園の中に入ることができますが、いろいろと嬉しいなと思っています。	児童の安全面にも関わることから、朝のミーティングで環境美化に心がけるよう職員に周知している。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	33	2	0	1	専門性のある支援がどういうものか分かりません。 子どものことで困ったことがあると適切にアドバイスてくれる。 一人一人によくかわってくださっていると思います。 先生方も頑張って支援してくれていると思います。	、園内研修で専門の外部講師を招き、児童の適切な支援方法について、学んでいる。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	0	0	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	32	3	0	1	家庭では見えていない子供のことを伝えてくれる計画には満足です。 計画を読むたび、子どものことをよく分かってくださっていると思います。 トイレは順調よく進んで取り組んでくれるので助かっています。	児童の特性に合った具体的な支援計画を設定し、一人一人の支援に反映させるように努める。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	34	2	0	0	その都度教えてくれるので家庭での支援もしやすい。 できること、できなかったこと、これからできそうなことをよく分かって設定してくれています。	支援計画書は、ガイドラインに沿った内容で支援を行なっている。
保護者への説明等	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	33	1	0	1	とてもよく支援してくださっています。 本人に沿った内容で苦手なことできないことを克服できていると思います。	職員間で情報をし、児童への保護者の思いや意向に沿った計画を作成する。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25	2	0	8		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	15	4	1	16	ひまわりでそのような交流が必要なのか分かりません。 今のところ他地域の子どもたちとの関わりを持てていないので分かりません。 さらば保育園でも他の友達と触れ合う機会があるのはよいと思います。	児童の状態を考慮した上で、できる限り他園の児童との交流実現に向けて検討する。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	35	1	0	0	よく分かりやすく説明てくれました。 個別の支援はしっかりと考へてもらっている。	重要事項説明書を通じて、支援の内容や利用者負担等について丁寧に説明する。
保護者への説明等	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	33	2	0	0	一つ一つの子どもの様子を交えながら丁寧に説明してもらいました。 分かりやすく丁寧に説明してくれました。 懇談会等で説明を受けました。	個別懇談会や保護者の送迎時を利用して、詳細に支援の内容を説明する。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22	4	3	7	給食会の時に子育て専門の講師の方が来て悩み相談等ができました。	保護者のニーズに応えるような研修会を企画し、家族等が参加できる研修会や情報提供を行う。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	35	1	0	0	ノートや送迎の際にその日の出来事を教えてくれます。 毎日の出来事を細かくお帳面に書かれている。 連絡ノートや口頭でしっかりと伝えてくれます。 連絡帳で子どもの一日の様子が記入されていて分かりやすいです。	園内の児童の様子を観察し、気づいたことを連絡帳や電話連絡等でしっかりと保護者に伝える。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	33	2	0	0	分からないことがあるとすぐに助言してくれます。 面談のたびにとても気にかけてくださってありがとうございます。 連絡帳で子どもの一日の様子が記入されていて分かりやすいです。	定期の個別懇談会等で保護者等の悩み等に関する相談に応じ、迅速に助言等の支援を行う。
保護者への説明等	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	29	4	0	2	しんどい時こちらから何も言わなくても手助けしてくださいました。	児童の情報を職員間で共有し、常に児童や保護者支援に徹する。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	6	4	11	個人同士でLINE交換はしたが、父母会等はないため今後少し父母同士の関わりが欲しい。 兄弟同士は分かりませんが、交流の機会は設けてくれました。	保護者のニーズに応えるような研修会を企画し、家族等が参加できる研修会や情報提供を行う。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	30	3	0	3	保育園行事にも柔軟に対応してくれている。 いつも迅速に対応してくださっています。 分からないことは電話で聞いてたりと対応してもらっています。	個人懇談の内容がより充実するよう研修を深める。 送迎の機会や連絡ノートを活用し、日々の様子や支援方法について情報交換を行う。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	32	2	0	2	よく配慮してくれています。 毎日、記入のノートでひまわりの様子から過ごし方が把握でき配慮されています。 連絡帳を通して理解している。	保護者との様々な方法での情報交換を今後も密にするよう努める。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	16	7	1	12	クラスだよりが毎月の楽しみです。 毎月のクラスだよりの写真から活動内容がよく分ります。 行事予定等の連絡は月1であります。	毎月発行しているクラスだよりをより充実させるとともに、SNSによる連絡も密にする。自己評価についてもホームページでの発信を継続する。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	33	1	0	2	特に不安や不満はありません。	機会がある度に個人情報保護の重要性について再確認する。
満足度	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	26	3	0	7	よくしてくれていると思います。	事故や事件発生時の訓練を今までどおり行う。また、各種マニュアルの見直しを定期的に行い、変更があった場合はその内容を保護者に発信する。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	24	2	0	10	避難訓練をしたら知らせてくれます。 よくしてくれていると思います。	定期の避難訓練を続け、職員の研修も消防署、警察と連携し、より実践的なものにする。
	25	事業所により、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	31	2	0	3		日々の施設や設備の点検を継続し、必要な場合には保護者にも協力を求め、今後も安全を第一に考えた支援を行う。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされているだと思いますか。	31	1	0	4	丁寧に説明してくれます。	事故等が発生した場合には、速やかに保護者に連絡を行とともに、原因や対策について職員間で協議し、事故のない教育ができるよう今後も努める。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	35	1	0	0	毎日楽しく通っています。 先生に対する子どもの反応を見てすごく大切にされていると感じます。 いつも樂しみにしたり、スケジュール表にひまわり園の写真があると嬉しいそう「ひまわり、行く」と言ってくれます。嫌がることは一回もなく、本当に樂しみにしているようです。これからもよろしくお願いします。	保護者の好意的な回答に応えられるよう今後もよりよい支援方法を求めて研修に努める。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	34	2	0	0	毎日元気に嫌がることなく楽しく過ごしています。 休みの日も「明日ひまわり」と楽しみにしている。 いつも「今日はひまわり」と笑顔で聞いてくれます。 毎日楽しんで通所していると思います。 保育園より楽しいと言っている。それは個別に合わせた指導をしてくださっているからだと思う。	こどもの期待を大切に受け止め、より楽しい活動を提供し、一人一人のこどもの成長を促していく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	34	2	0	0	とても満足しています。いつも本当にありがとうございます。	こどもの園での様子を正しく把握して保護者と情報交換することにより、よりよい支援を家庭と共有できるよう努める。

## 公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援センターひまわり				公表日	2025年1月10日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	0	各クラス子どもの様子に応じて部屋を作っている。		
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	8	月末には翌月の勤務計画を立て、無理なく支援できる休制づくりをしている。また、ハローワークなどで求人告知を行っている。	職員が事由の都合上休みになった場合、職員配置に苦戦している。 人数が足りていません。子どもの安全のためにも早急に人がほしいです。 職員の配置数が足りない。外部とのやり取り時や職員の休みのときは特に足りない。 落ち着いているときはよいが、情緒不安定な子や離婚を起している子に対しての関わりをしていくと人手が必要な時がある。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11	0			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	0			
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11	0			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	3			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	4	本年度、愛媛県社会福祉協議会の第三者評価を受け、業務改善に努めている。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	1			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	2			
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	11	0			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	0			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	1	クラス内では共行できている。	同じクラスの職員には共行できているが、他のクラスの職員への働きかけが必要	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11	0			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	1	定期的に保護者や関係機関と連絡を取り合い必要な支援内容を設定している。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	1			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	2	その日来る子どもによって変更している。		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	11	0	月齢や特性に応じた個別活動集団活動を設定している。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	1		
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共用しているか。	10	1	保護者からの連絡事項を共用するようにしている。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	1		
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	0		
関係機関や保護者との連携	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	2		
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	4	通院している児童については、必要に応じて主治医の指導を受けるようにしている。また、在籍児が就学する学校等には本園で行つてきた支援について細かく情報提供を行っている。	地域のつながりや連携を図る必要がある。
	26 併行利用や移行に向けた支援を行なうなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共用と相互理解を図っているか。	10	1		
	27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共用と相互理解を図っているか。	10			
	(28~30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	3	7	西条市障がい者自立支援協議会子ども部会に参加し、情報交換を行うとともに、市民に向けて啓発活動を行っている。	他の支援センターと連携、情報交換する機会がほしい。
	29 質の向上を図るために、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	9	1		もう少し外部研修等で勉強する機会を設けてほしい。
	30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7	3		
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	10	他の保育所等に籍のある児童等については、その園等との連携を密にし、集団活動時の支援方法について共用できるようにしている。	実際に交流する機会は難しいとは思うけど、是非実現したいと思います。 交流を作っていく必要がある。
	33 曜頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11	0		
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	5	年度当初に保護者対象の講演会を開催し、子どもへの接し方や声の掛け方などについて研修を行った。	支援方法は伝えているが、共用及び家庭においての実践はできていないので、研修は必要修を行った。
	35 連営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	2		
	36 児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11	0		
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	11	0		
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11	0		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	7	本園が主催してクラスごとや全体での情報交換ができる場を設けている。自主的な保護者会については、開催案内の周知等を行っている。	保護者同士の交流を少しずつさらに増やしたいきたい。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	1		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10	1	園だよりにてお知らせしています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11	0		
	44	事業所の行事中に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	9	お祭りの際には本園にだんじりが来てくれたり、勤労感謝の日前後にお世話になっている事業所等へ子どもたちが山向きお礼をしたりしている。	地域とのつながりがない。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	2		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	3		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	11	0		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	0		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	2		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	1		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	1		日々の療育後の記入は何かと忘れがちになってしまることがあるのだが、習慣化するよう声掛けする。 なるべく記入できるよう努めています。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	1		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	11	0		